

沖縄情報経理専門学校 名護校

自己評価報告書

令和5年8月

自己評価委員会

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|--|------------------------------|
| 1 | 理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | ④ 3 2 1 |
| 2 | 学校における職業教育の特色は何か | ④ 3 2 1 |
| 3 | 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | ④ 3 2 1 |
| 4 | 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか | ④ 3 2 1 |
| 5 | 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | ④ 3 2 1 |

1 現状

- 1.学校案内パンフレットやチラシ等の資料に記載している。
- 2.学生全体に対して、職業教育をおこなっている。
- 3.社会経済の動向を踏まえて、AI や DX など新しい授業を取り入れている。
- 4.ホームページへの掲載、講話の際にチラシ等を配布し周知を図っている。
- 5.業界研究などを行い、職業現場から多くの課題・ニーズを聞き出し、教育内容の見直し材料にしている。

2 課題

3 今後の改善方策

4 特記事項

(2) 学校運営

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|--|------------------------------|
| 1 | 目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 3 2 1 |
| 2 | 事業計画に沿った運営方針が策定されているか | 4 3 2 1 |
| 3 | 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4 3 2 1 |
| 4 | 人事、給与に関する制度は整備されているか | 4 3 2 1 |
| 5 | 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 3 2 1 |
| 6 | 教育活動に関する情報公開が適切になされているか | 4 3 2 1 |
| 7 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 3 2 1 |

1 現状

- 1.運営方針が策定されており、目的に沿った学校運営を行っている。
- 2.事業計画に沿った学校運営が行われている。
- 3.運営組織は明確化されている。
- 4.顧問の社労士と連携し、整備を行っている。
- 5.学生・教職員とも、法令遵守はもちろんのこと社会規範の遵守について指導している。
- 6.ホームページに掲載を行い、情報公開されている。
- 7.共有ファイルサーバやクラウドサーバにより書類等の管理を行っている。

2 課題

- 7.DXを推進し、効率化できる余地を残している。

3 今後の改善方策

- 7.新しいシステムの導入などを検討し、さらなる効率化を図る。

4 特記事項

(3) 教育活動

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|----|--|------------------------------|
| 1 | 教育理念等に沿った教育過程の編成・実施方針等が策定されているか | 4 3 2 1 |
| 2 | 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 4 3 2 1 |
| 3 | 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 3 2 1 |
| 4 | キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。 | 4 3 2 1 |
| 5 | 関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 3 2 1 |
| 6 | 授業評価の実施・評価体制はあるか | 4 3 2 1 |
| 7 | 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか | 4 3 2 1 |
| 8 | 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか | 4 3 2 1 |
| 9 | 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 4 3 2 1 |
| 10 | 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 4 3 2 1 |
| 11 | 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 3 2 1 |
| 12 | 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組がおこなわれているか | 4 3 2 1 |
| 13 | 職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 2 1 |

1 現状

1-3.本校独自の科目等も追加して、教育理念に沿ったカリキュラムを作成している。

4.1 年次よりマナー講習など就職やインターンシップを意識した実践的な指導を行っている。

5.業界研究などを行い、各企業の人事担当者からの意見や要望を反映しつつ授業内容の適宜見直し・修正・改善を行っている。

6-7.必要に応じて、自らの授業を振り返りが行えるように動画の作成等を行い、授業後に見直し等を行っている。

8-9.全教員で成績評価、単位認定に係る基準の確認、指導方法の共有化を図っている。

10.現場経験の教員を常勤、非常勤ともに充実させている。

11.様々な現場経験のある教員から多くの情報提供や共有化が図られている。

12-13.各職員が能力開発のために、資格取得等に取り組んでいる。

2 課題

3 今後の改善方策

評価してもらう機会を増やし、改善案の機会をさらに増やす。

4 特記事項

(4) 学修成果

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|---------------------------------------|------------------------------|
| 1 | 就職率の向上が図られているか | 4 3 2 1 |
| 2 | 資格取得率の向上が図られているか | 4 3 2 1 |
| 3 | 退学率の低減が図られているか | 4 3 2 1 |
| 4 | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | 4 3 2 1 |
| 5 | 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 3 2 1 |

1 現状

- 1.就職担当者が主導し、業界研究など学生1人ひとりの希望を優先しつつ、県内でも大手と言われている企業への就職を推し進めている。
- 2.検定前に対策講座等を開いて取得率向上につなげている。
- 3.担任が学生の面談を通じて、日々の状況把握し職員間で共有して全職員で支援できる。
- 4-5.卒業後も連絡を取り合いお互いの状況を把握している。

2 課題

- 1.就職率のさらなる向上が必要。

3 今後の改善方策

- 1.早期の就職対策など、早い段階で内定をもらえるようにする。

4 特記事項

(5) 学生支援

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|----|---|------------------------------|
| 1 | 進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 3 2 1 |
| 2 | 学生相談に関する体制は整備されているか | 4 3 2 1 |
| 3 | 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | 4 3 2 1 |
| 4 | 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | 4 3 2 1 |
| 5 | 課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 3 2 1 |
| 6 | 学生の生活環境への支援は行われているか | 4 3 2 1 |
| 7 | 保護者と適切に連携しているか | 4 3 2 1 |
| 8 | 卒業生への支援体制はあるか | 4 3 2 1 |
| 9 | 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 3 2 1 |
| 10 | 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 3 2 1 |

1 現状

1. 大学3年次編入手続き等の進路相談や就職相談は内容によって随時、保護者面談も行っている。
- 2-4. 学生面談を行い必要に応じて奨学金等の案内を行っている。健康診断等の定期的な実施。
5. インターンシップ等を通して課外活動を行っている。
- 6.7 担任が中心となり、教育相談などの支援を行っている。学期末に成績等の学生の学校生活を連絡している。
8. 再就職支援等も行っている。
- 9-10. 職業訓練の委託授業を通して社会人のニーズに合わせたカリキュラムで授業を行っている。

2 課題

3 今後の改善方策

4 特記事項

(6) 教育環境

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|--|------------------------------|
| 1 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | ④ 3 2 1 |
| 2 | 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | ④ 3 2 1 |
| 3 | 防災に対する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |

1 現状

- 1.学生数に対応した適切な施設・整備で運営されている。
- 2.インターンシップの実施を適宜行っている。
- 3.災害時の避難経路の周知を行っている。

2 課題

- 1.老朽化が進んでいる箇所がある

3 今後の改善方策

- 1.改修や設備の更新を行う。

4 特記事項

(7) 学生の受入れ募集

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|-----------------------------|------------------------------|
| 1 | 学生募集活動は、適正に行われているか | 4 3 2 1 |
| 2 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4 3 2 1 |
| 3 | 学納金は妥当なものとなっているか | 4 3 2 1 |

1 現状

1-3.在学生の資格取得状況を随時更新し、高校生に伝えながら募集活動を行っている。

入学願書や在校生のアンケートから「資格取得が高い・就職支援・大学併修 3S システム」が本校の魅力と挙げられている。

2 課題

3 今後の改善方策

4 特記事項

(8) 財務

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|--------------------------|------------------------------|
| 1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 3 2 1 |
| 2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 3 2 1 |
| 3 | 財務について会計監査が適正に行われているか | 4 3 2 1 |
| 4 | 財務情報公開の体制整備はできているか | 4 3 2 1 |

1 現状

1.中長期的な学校の財務基盤について、個人立の専修学校の立場から学校の財務状況は良好であると考えられ中長期的に見ても財務基盤は安定していると言える。

2.予算・収支計画については、校長・副校長・各校の代表により立てられた予算・収支計画に基づき協議し決定されている。予算執行については、事業計画を基に適切に執行されている。

3.顧問税理士の指導のもと、会計監査を適正に行っている。

4.ホームページにて財務情報公開の体制を整備し、適切に公開している。

2 課題

3 今後の改善方策

予算・収支計画において今後も無理なく実現可能な計画を策定、実行し学校法人化できるような努力をしたい。

4 特記事項

(9) 法令等の遵守

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|-------------------------------|------------------------------|
| 1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | ④ 3 2 1 |
| 2 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | ④ 3 2 1 |
| 3 | 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか | ④ 3 2 1 |
| 4 | 自己評価結果を公表しているか | ④ 3 2 1 |

1 現状

- 1.学校教育法・専修学校設置基準等の各種関係法令を遵守して学校運営を行っている。
- 2.各種関係法令及び「特定個人情報取扱規定」に則り、適正に取り扱われている。
- 3.自己評価委員会による評価の実施のほか、課題と今後の改善方策のとりまとめを行っている。
また自己評価結果に対し、それらの意見も含めて、問題点の改善に取り組む。
- 4.2023年9月より公開を行う。

2 課題

3 今後の改善方策

自己評価・学校関係者評価の質の向上、継続的实施による評価データの蓄積とその時系列データの活用を行いたい。また自己評価による課題発見から実際に改善に取り組むプロセスの強化を図りたい。

4 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

| | 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|---|------------------------------|
| 1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | ④ 3 2 1 |
| 2 | 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか | ④ 3 2 1 |
| 3 | 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか | ④ 3 2 1 |

1 現状

- 1.近隣小学校への駐車場の無料貸出等を行い地域貢献に取り組んでいる。
- 2.ボランティア活動に興味がある学生にボランティア活動の紹介を日ごろから行っている。
- 3.年間を通して職業訓練校の受託を積極的に実施している。

2 課題

3 今後の改善方策

社会のニーズに合わせた職業訓練等の実施をより一層実施できるようにする。

4 特記事項